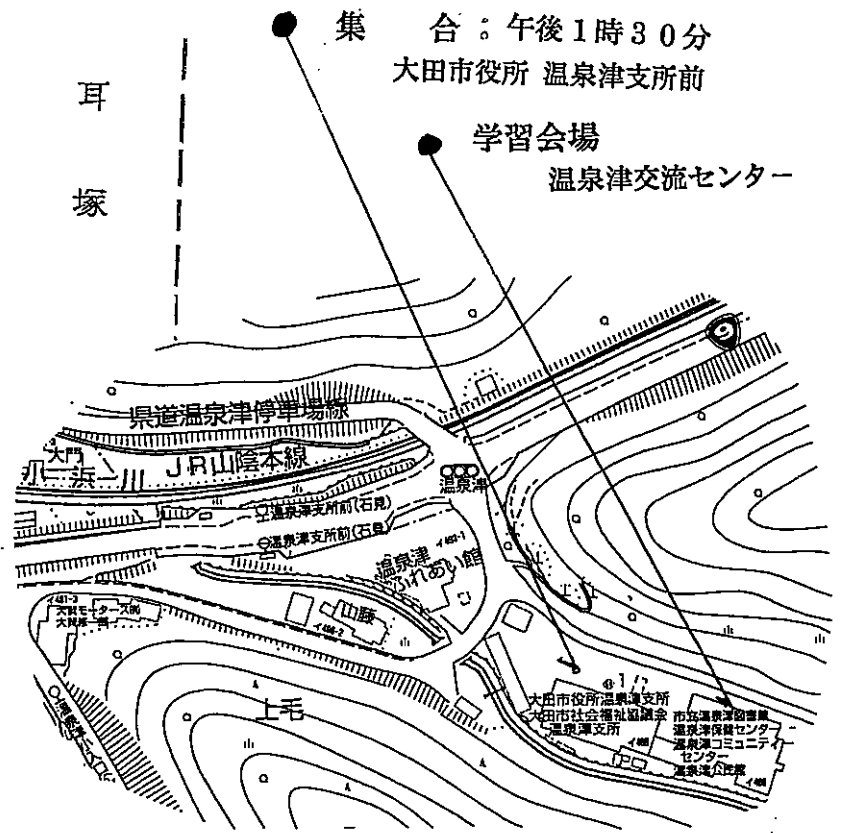


大田市温泉津町に残る

豊臣秀吉の朝鮮侵略出兵の史跡「耳塚」を知る集い

日時： 2月2日(日) 午後1時30分 ~ 3時30分
 集合： 大田市温泉津町 大田市役所 温泉津支所前 (案内図)
 内容： ①「耳塚」現地見学(20分)
 ②学習会「なぜ、温泉津から朝鮮へ出兵したのか？」
 学習会場： 午後2時~ 温泉津交流センター 第三会議室
 参加費： 無料
 主催： 日本韓国の市民友好を考える会
 連絡先 江角 (電話) 090-9733-0910

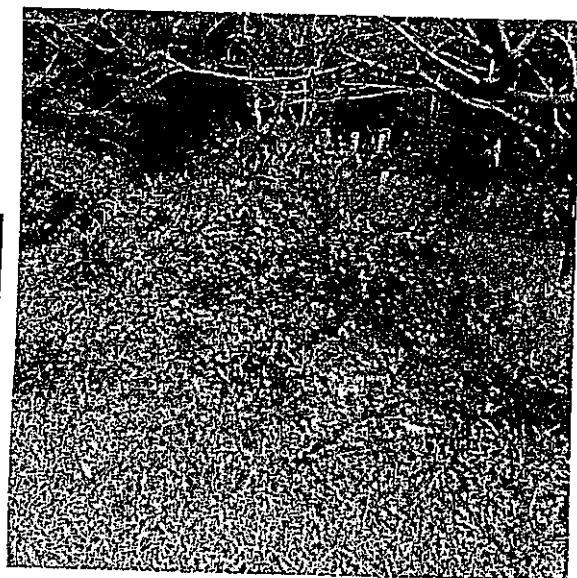


温泉津の上村の路ぼつに耳塚がある。耳塚といえは京都のものが有名だが、これは自然石、しかし温泉津のものは耳のない可愛い顔が刻まれた珍しいもの。

むかし、豊臣秀吉の朝鮮征伐のとき、院内総兵衛という人が奮戦しました。そのとき総兵衛は敵兵の首をとって、働きにならないので、その耳だけをたくさん切りとってかえり、戦功のあかしといたしましたが、あとで、総兵衛は、それらの敵兵の方々の供養をするために、この耳塚をつくったものとの言い伝えがあります。

この耳塚にお参りをすると難聴のものも、その耳がよく聴えるようになるとのいい伝えがあり、むかしはお参りする人が、あとをたなかつたとの話であるが、今はお参りする人もなく、草に埋っている。

山陰の温泉津



山陰の温泉津より